

助成受給団体名	栗原市若柳地区防犯協会連合会
事業の名称	地域安全事業助成
実施期間	平成25年11月1日～同26年2月28日
実施した事業の内容	<p>《健全育成と若い世代への安全活動の浸透を目的とした『防犯大会の開催』》</p> <p>(1) 全国地域安全運動栗原市大会の開催 550名の来場を目的として大会を開催。 開会行事、表彰式その他、幼少時期からの防犯意識・規範意識の高揚を目的とした「劇団民話芸術座」による演劇を開催した。(写真添付) 加えて、健全育成ボランティア『迫桜アンビシャス』『岩高アルカス集』による防犯キャンペーンを『防犯ライトやパトバック』を配布しながら実施した。(写真添付) 購入した資材でキャンペーン配布残部については、全て地区集会における広報活動で配布した。</p> <p>(2) 若い世代の防犯ボランティア結成 宮城県岩ヶ崎高等学校において、「岩高アルカス集」を教員含め20名で結成した。 平成25年11月より、毎月1日、15日に定期的に挨拶活動や防犯キャンペーン、自転車のマナーアップ活動などを実施している。(腕章作成前の写真添付) 活動は、腕章を着用して行っているが、生徒、並びに学校からの「是非ともオリジナルの腕章を作成させて欲しい」との強い要望から、提出した計画より値が張る腕章(写真添付)を作成した。</p>
事業の成果	<p>(1) 全国地域安全運動栗原市大会の開催 活動に参加した観客から、『有意義な大会だった。心に響いた。次年度も同じような大会を観客倍増で行って欲しい。』などの感想があり、加えて、防犯活動に関する参加者の理解も深まった。</p> <p>(2) 若い世代の防犯ボランティア結成 防犯に関して、若い世代の認知度や理解が深まりつつある。 加えて、学校側の理解や協力を得られるようになり、防犯活動の幅に広がりを見いだせるようになった。</p>
今後の課題	<p>健全育成と若い世代への安全活動の浸透のためには、活動の継続性と魅力ある活動計画が求められる。</p> <p>限られた予算の中で活動を実施していくためには、関係機関との益々の連携を必要とする。</p>

